



真 栄

自然を愛し、風雪に耐えて立て



<https://www.l6.sapporo-c.ed.jp/shinei-j/>

令和7年度 学校評価の集計結果について

12月に実施しました「学校評価アンケート」につきまして、保護者の皆様には御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございました。集計結果について、お知らせいたします。

教職員・生徒・保護者の比較			そう思う		そう思わない		肯定的	否定的	平均	評価	全体評価	
			4	3	2	1						
1 健やかで意欲的に学ぶ心豊かな生徒	1	お子様は、学校で育みたい生徒の姿(健やかで意欲的に学ぶ心豊かな生徒)に近づいていると思いますか。	教職員	74%	23%	3%	0%	97%	3%	3.71	A+	3.25
			生徒	24%	54%	17%	5%	78%	22%	2.97	B	A
			保護者	25%	58%	16%	1%	83%	17%	3.07	A	
20 1.教育課程の充実と研修の推進	20	あなたは、校内研修に意欲的に取り組んでいる。	教職員	42%	42%	13%	3%	84%	16%	3.23	A	
			生徒	59%	38%	3%	0%	97%	3%	3.56	A+	3.51
			保護者	62%	28%	6%	3%	91%	9%	3.50	A	A+
2 2.学年・学級経営の充実	2	学校行事(旅行的行事、体育大会、合唱コンクール)を通して、お子様の成長を感じられますか。	教職員	52%	43%	5%	0%	95%	5%	3.47	A	
			生徒	42%	55%	3%	0%	97%	3%	3.39	A	3.25
			保護者	37%	40%	19%	4%	76%	24%	3.09	A	A
3	3	学級活動や生徒会活動などは、活発で、生徒のために適切に行われていると思いますか。	教職員	33%	61%	5%	1%	95%	5%	3.27	A	
			生徒	37%	46%	14%	3%	82%	18%	3.15	A	
			保護者	68%	25%	7%	0%	93%	7%	3.61	A+	3.31
4 3.学習意欲を高める指導・援助の工夫	4	学校は、「わかる・できる・楽しい授業」を行うために工夫していると思いますか。	教職員	42%	44%	12%	2%	86%	14%	3.26	A	A
			生徒	21%	66%	12%	2%	87%	13%	3.06	A	
			保護者	71%	29%	0%	0%	100%	0%	3.71	A+	3.42
5	5	学校は、成績をテストの点数だけではなく、いろいろな面から評価していると思いますか。	教職員	51%	35%	11%	3%	86%	14%	3.35	A	A
			生徒	29%	62%	8%	1%	91%	9%	3.20	A	
			保護者	83%	14%	3%	0%	97%	3%	3.79	A+	3.46
6 4.共通理解に基づいた生徒指導	6	学校は、お子様の悩みや相談ごとに親身に対応していると思いますか。	教職員	52%	38%	8%	2%	90%	10%	3.41	A	A
			生徒	29%	61%	8%	2%	90%	10%	3.18	A	
			保護者	62%	34%	3%	0%	97%	3%	3.59	A+	3.29
7	7	学校は、お子様をよく理解し、良いことや努力したことを、認めていると思いますか。	教職員	34%	41%	19%	5%	75%	25%	3.04	A	A
			生徒	33%	60%	6%	1%	93%	7%	3.25	A	
			保護者	72%	28%	0%	0%	100%	0%	3.72	A+	3.38
8	8	学校は、いじめ防止や自己肯定感を高める取組を行っていると思いますか。	教職員	56%	31%	10%	3%	87%	13%	3.40	A	A
			生徒	19%	64%	16%	1%	83%	17%	3.01	A	
			保護者	48%	41%	7%	3%	90%	10%	3.34	A	3.33
9	9	お子様は、中学生らしい身なり(頭髪・服装等)や言動を心がけていますか。	教職員	45%	45%	7%	3%	90%	10%	3.32	A	A
			生徒	41%	51%	7%	1%	92%	8%	3.33	A	
			保護者	55%	38%	7%	0%	93%	7%	3.48	A	3.32
10 5.生き方指導の充実	10	学校は、進路について、適切な情報提供を行っていると思いますか。	教職員	50%	36%	12%	2%	86%	14%	3.34	A	A
			生徒	29%	58%	12%	1%	87%	13%	3.15	A	
			保護者	44%	36%	16%	4%	80%	20%	3.19	A	
11	11	学校は、生徒が命を大切にす心や、他人を思いやる心、善悪の判断などの道徳性を身に付けるように、適切に指導していると思いますか。	教職員	62%	31%	7%	0%	93%	7%	3.55	A+	3.40
			生徒	56%	38%	4%	2%	94%	6%	3.48	A	A
			保護者	26%	64%	8%	1%	91%	9%	3.16	A	
12 6.小中及び家庭・地域社会との連携	12	学校は、学校だよりや学年だより、ホームページなどで学校、生徒の様子をわかりやすく伝えている。	教職員	75%	22%	3%	0%	97%	3%	3.72	A+	3.39
			生徒	44%	42%	10%	4%	86%	14%	3.27	A	A
			保護者	27%	64%	8%	1%	91%	9%	3.18	A	
13	13	学校は、保護者や地域住民の要望などに、誠実かつ適切に対応している。	教職員	75%	25%	0%	0%	100%	0%	3.75	A+	3.28
			生徒	44%	30%	18%	8%	74%	26%	3.09	A	A
			保護者	33%	39%	23%	5%	73%	27%	3.01	A	
14	14	学校は、必要に応じて保護者と連絡を取り合い、協力関係をしっかりと築けていると思いますか。	教職員	77%	19%	3%	0%	97%	3%	3.74	A+	3.47
			生徒	30%	59%	10%	1%	90%	10%	3.20	A	A
			保護者	63%	33%	3%	0%	97%	3%	3.60	A+	3.34
15 7.特別支援教育の充実	15	あなたは、特別に支援を必要とする生徒に配慮するとともに、一人ひとりがお互いを認め合えるよう励んでいる。	教職員	42%	44%	12%	1%	87%	13%	3.28	A	A
			生徒	25%	64%	9%	2%	89%	11%	3.13	A	
			保護者	53%	40%	7%	0%	93%	7%	3.47	A	3.27
16 8.健やかな体の育成	16	学校は、保健だよりや給食だよりなどを通して、健康や食に関する指導を適切に行っていると思いますか。	教職員	34%	37%	22%	7%	71%	29%	2.98	B	A
			生徒	38%	60%	2%	0%	98%	2%	3.36	A	
			保護者	50%	44%	6%	0%	94%	6%	3.44	A	3.23
17 9.危機管理意識の醸成と定着	17	学校は、施設や設備が充実していて、きちんと整備され、安全な環境を保っていると思いますか。	教職員	44%	39%	14%	3%	83%	17%	3.24	A	A
			生徒	22%	59%	17%	2%	81%	19%	3.02	A	
			保護者	68%	32%	0%	0%	100%	0%	3.68	A+	3.63
18	18	学校は、生徒の安全に配慮し、登下校指導など事故防止について、適切に指導している。	教職員	75%	23%	1%	0%	99%	1%	3.74	A+	A+
			生徒	49%	49%	1%	0%	99%	1%	3.48	A	
			保護者	56%	38%	6%	0%	94%	6%	3.50	A+	
19	19	学校は、校務支援システムを効果的・効率的に活用している。	教職員									
			生徒									
			保護者									

回答率 教職員：100%、生徒：82.5%、保護者：78.6%

学校評価アンケートの集計結果を分析し、本校では学校運営の改善に向けて、全教職員で共有して引き続き取り組んでまいります。なお、この結果を基に、「自己評価及び学校関係者評価書」を3月下旬までに、本校ホームページに掲載いたします。

また、保護者の皆様からいただいた御意見をいくつか抜粋してお知らせいたします。なお、お寄せいただいた御意見の趣旨を正確にお伝えするため、表記等は原文のまま掲載しております。

【良いところ、評価できるところ】

- ・全校生徒が各行事に一生懸命に取り組んでいる様子が素晴らしいと思います。日頃の取り組みの成果が出ているのかなと思いました。
- ・体育大会や合唱コンクールなど、保護者が見学できる機会を設けていただき、学校での様子を知ることができて嬉しく思います。合唱コンクールでは、昨年以上の成長を感じました。
- ・生徒の自主性を大切にしてくれているところ、生徒の頑張りを認めてくれているところなど教職員の方々がいつも親身になってくださっていることに感謝いたします。
- ・挨拶が出来る子や明るく素直な子が多く、生徒の雰囲気が良いと感じます。素直で元気に行事を楽しんだり、友達との交流を大切にしている生徒がたくさんいることが素晴らしいところだと思います。

【改善が必要と思われるところ】

- ・全体的に学習意欲が低く、将来の目標や進路について考えられていないと感じます。1年生のうちからもう少し具体的に個々の成績や活動に合わせた高校の情報を知る機会や進路指導があると目標も立てやすい気がします。
- ・良くない行動への叱責が不足。優しすぎる印象があります。
- ・本人を含め、読書量が不足していると感じます。
- ・職業体験など、地域の資源を活用してさまざまな大人と関わる機会がもっとあるとよい。
- ・平均点がないため全体的な勉強の理解がわからないと思った。知り合いと話す機会があり点数の低い教科が同じで、その声が他からも聞かれた。参観で保護者も感じたが、授業の内容やテストの内容を学校側も改善策をとってほしい。ただ点数が悪くだけで終わってはこれから先も不安を感じます。

最後に、保護者の皆様からは、「定期テストでの平均点や順位を公表してもらいたい」という趣旨の御意見をいただきました。これに対する学校としての回答は以下の通りになります。

本校では今年度より、定期テストにおける平均点および順位の公表を行わないこととしました。

この点について、期末懇談や保護者アンケートにおいて、「平均点や順位が分からないと、家庭でどのように声をかければよいのか分からない」という御意見をいただきました。本校としましては、お子さまの学習状況を把握したいという保護者の皆様のお気持ちは、もっともなことだと受け止めています。

従来の相対的な評価では、平均点や順位は、学級や学年の中での位置を示す分かりやすい指標でした。しかし現在の学習指導要領では、「他者との比較」よりも、「一人一人にどのような力が身に付いているか」を捉えることが重視されています。

そのため本校では、テストの結果を、観点別の到達状況や学年の目標水準との関係から捉え、指導や授業改善に生かしています。

例えば、合計点は同程度であっても、基礎的な知識は身に付いている一方で、記述問題で自分の考えを表現することに課題がある場合もあります。このような場合、順位や平均点よりも、「何ができていて、何が課題なのか」を確認することが、次の学習につながります。

御家庭では、テストの結果をもとに、次のような点についてお子さまと話し合っただけだと幸いです。

- ・どの問題はできていたか、どの問題が難しかったか
- ・間違えた問題は、「分からなかった」のか、「分かっていたが解けなかった」のか
- ・次のテストに向けて、どのような学習が必要か

また、テスト前に立てた学習計画を振り返り、「計画通りに進められたか」「効果的だった学習は何だったか」を確認することも、学習方法を見直すよい機会となります。

本校では、平均点や順位といった一つの尺度にとられるのではなく、一人一人が自分の課題と向き合い、成長を実感しながら学習を進められるよう支援してまいります。なお、3年生で実施する学力テストについては、平均点と順位を公表しています。

御理解と御協力をお願いいたします。